

東京福井県人会規約抜萃

- 第5条 本会はその目的を達するため下記の事業を行なう。
1. 懇親会その他の集会の開催
 2. 会員及び家族の結婚の紹介
 3. 会員名簿及び機関紙の発行
 4. 郷土訪問、観光の斡旋
 5. その他必要と認められる事項



東京福井県人会

発行責任者 理事長 佐々木 功
 東京都千代田区平河町2-6-3
 都道府県会館別館8階
 福井県東京事務所内
 電話直通 03(3264)0454番
 振替口座 東京8-180487番
 印刷 河和田屋印刷(株)

ふるさと喪失

東京福井県人会会長
 松平 永 芳



会報第七号刊行に際し、各位の御健勝御活躍を慶祝し、併せて御当局の平素の御支援を、我が国は狭小な国であるにも拘らず、運輸行政は大局的見地から陸・海・空の交通網整備を規制しなかつた結果、地方色の失はれた単色の小国となつてしまつた。従つて、各都市町村の行政担当者が各地域の活性化、県外者の招致策に苦慮する事並ならずと思ふが、その対策も似たり寄つたりで、何処へ行つても自然を犠牲にしたゴルフ場・観光ホテル、観光道・鉄骨あらはなジェットコースターを備へた遊園地、地域の景勝にそぐはぬ博物館・美術館等の氾濫で、これと言つた特色もなく、福井県もその例外ではない。

目先の収益のみを考へず、地域伝来の言葉(方言)、音調を含め)や習俗を大切に伝承し、先人の遺し伝へてくれた山川草木



ブラジルを旅して

福井県知事

栗田 幸 雄

七月十一日にブラジル連邦共和国サンジェルアルカンジヨ市にある通称「福井村」の開村三十周年式典が行われ、これに出席するため渡伯した。

ブラジルには一九七八年の日本移民七十周年祭、一九八四年の福井県文化協会(ブラジル福井県人会)三十周年、一九八八年の日本移民八十周年祭に次いで四回目の訪問だが、いつ行つても遅いところだ。直行してニューヨーク経由でも二十四時間九日かかるし、時差が十二時間、季節も南半球だから夏冬反対になる。

福井県人のブラジル移民は一九〇八年に笠戸丸により日本移がサントス港に着いて数年後

に始まり、現在サンパウロを中心にして三千人近くの福井県関係者がいるといわれている。

前述の「福井村」はサンパウロの西一七〇キロのところにある、五五家族三百二十名の人が住んでおり、福井県関係者は十ヘクタールもの耕地を持ち、主としてイタリアダウを栽培して労働があつたようだが今では立派に成功している。

最近福井村に文化センターも整備され、ここで三十周年記念式典が三時間にわたり盛大に行われたのである。

ブラジルはいま、月二十二%というインフレに悩まされているが、早くブラジル経済が落着き、

同僚の生活が安定することを祈つてやまない。

福井県
 東京事務所人事
 所長 米澤 邦夫(新任)
 次長 青岡 馨(〃)
 総務課長 今川 直樹(〃)
 振興課長 白崎 義夫
 専門員 塚田 千里
 主査 浜岸 明(県人会担当)
 増田 敏春
 大柳 茂(新任)
 加藤 一郎(〃)

秋季総会
 御案内
 日時 平成四年十一月十日(火) 午後六時開会
 場所 築地すえひろ 懇親会
 恒例の福引その他

ふるさと大使 福井のPRお任せ 県、久里氏家に委嘱状

ふるさと大使 福井のPRお任せ 県、久里氏家に委嘱状

県は、本県ゆかりの著名人二人に「福井ふるさと大使」を委嘱した。本県のPR・イメージアップに協力してもらう。任期は五年。講演や会議、あるいは原稿執筆などにできるだけ福井県の最新情報、美しい自然文化などをPRしてもらおう。さらに県政推進に役立つ情報の提供もお願いする。県は向こう二年間、さらに二十人ずつ委嘱する方針。

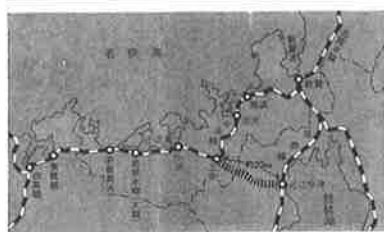
委嘱した福井ふるさと大使は次の通り。カッコ内は職業と出身市町村。

青園雅雄(野村証券常務、福井) 石原雅晴(スエヒロ食品社長) 五木ひろし(歌手、美浜) 伊藤俊也(映画監督、福井) 伊部英男(年金総合研究センター) 織田(今井啓一) 日本経済新聞社論説委員、三方 岡田雄次(中央公論社文化部長、福井) 片山 薫(徳山曹達専務、鯖江) 川崎 雅弘(新技術事業団専務、金津) 久里洋二(アニメーション作家、鯖江) 酒井一弘(リコー常務、

- | | | | | | |
|---|---|--|---|---|---|
| <p>衆議院議員
 平 泉 渉
 〒100 東京都千代田区永田町二二二-一
 衆議院第一議員会館三〇九号室
 電話(〇三)三五〇八七三〇九</p> | <p>衆議院議員
 牧 野 隆 守
 〒100 東京都千代田区永田町二二二-一
 衆議院第一議員会館四〇九号室
 電話(〇三)三五〇八七九〇一</p> | <p>衆議院議員
 辻 一 彦
 〒100 東京都千代田区永田町二二二-一
 衆議院第一議員会館六四〇号室
 電話(〇三)三五〇八七二一五〇</p> | <p>衆議院議員
 山 本 拓
 〒100 東京都千代田区永田町二二二-一
 衆議院第二議員会館二二六号室
 電話(〇三)三五〇八七〇三六</p> | <p>参議院議員
 古 川 太 三 郎
 〒100 東京都千代田区永田町二二二-一
 参議院会館五〇七号室
 電話(〇三)三五〇八八五〇七</p> | <p>参議院議員
 山 崎 正 昭
 〒100 東京都千代田区永田町二二二-一
 参議院会館四一九号室
 電話(〇三)三五〇八八四一九</p> |
|---|---|--|---|---|---|

上中——今津間に新鉄道

琵琶湖・若狭リゾートライン(仮称)



明治以来の夢ルート実現へ

京阪神、湖西と直結

小浜市、上中町調査に着手

上中町と小浜市は、JR小浜線と湖西線近江今津駅を結ぶ新鉄道「琵琶湖・若狭リゾートライン」(仮称)建設に向けて、滋賀県側と共同で年度内に基本設計に着手する方針を固めた。若狭と京阪神を直結するルートであり、明治時代以来の夢の鉄道として関係機関に地道な陳情を重ねられてきた。両市町村および関係者が明らかにしたところによると、JR新鉄道が敷設されるのは、JR上中—近江今津間駅間の約二十キロ。而る間に本県側と滋賀県側の双方に、一か所ずつ新しい駅を設置合わせて四駅を結ぶ計画になる。工期は四—五年の見通しで、財源確保、用地買収が順調に進めば、今世紀中の開通も見込まれる。専門家の概算によると、建設費は二百—三百億円という。

京阪神、湖西と若狭を最短で直結する鉄道ルートになることから、実現すれば湖西線、小浜線を通じて北近畿を一周する環状鉄道網が形成される。関西の奥座敷と呼ばれる若狭が、さらに関西と中京と結びつきを強くし、発展の道を開く期待が大きくなってきている。

新線の開通により、大阪—小浜間は1時間25分(現在2時間20分)約100km以上の高速運転の場合には48分の所要時間となる。

情報の受発信基地

東京事務所所長 米沢邦夫氏



情報の集積している東京で、いかに正確に情報を取り、タイムリંગよく出していかかが重要な任務と自らの立場を認識する。受発信する情報の管理が問われる。そのためには「日ごろの人と人の結びつきを最も大事にしななければいけない」と着任の職員訓示で一番に強調した。県職員から自治体に入り十四年間勤めた。この時代の知人友人は各地方に散らばっており、霞ヶ関とのパイプもある。人付き合いの良さで培った人脈は大きな財産だ。

十五年ぶりの東京でふるさと福井をまた外からながめる「文化、娛樂にも多く接し、センスを磨くいい経験を積みたい」との楽しみもある。娘さん二人は県外に出ており、東京では奥さん二人暮らし。(54才)

北陸新幹線に重点

「整備」全体で48%増

運輸省は、北陸新幹線等の整備新幹線の事業費を本年度に比し48%増額して千五百九十一億円とし、特に九八年の長野冬季五輪まで、開業を目指す北陸新幹線高崎—長野間に重点投入する方針であるが、糸魚川(新潟)―魚津(富山)間約五十キロの新規直行の建設費も含まれている。

来年は新幹線計画の見直しが行われており、北陸新幹線が小松以西の扱いがどうなるかが本県にとって大きな関心事。金沢—小矢部市石動(富山)は近畿—小松間の優先区間として扱ってほしい。本県が、本県が、一日も早い工事実施計画の認可申請が出てほしい。今後は申請など三項目の実現を強く求めた。

県北陸新幹線建設促進同盟会(会長栗田知事)の陳情団が来年八月に予定される着工優先区間の見直しで、福井—北陸トンネル間を県内優先区間として扱ってほしい。小松—南越前間の着工の運びになるが、本県が、一日も早い工事実施計画の認可申請が出てほしい。今後は申請など三項目の実現を強く求めた。

県内優先区間を要請

知事ら陳情団 運輸相前向き

県北陸新幹線建設促進同盟会(会長栗田知事)の陳情団が来年八月に予定される着工優先区間の見直しで、福井—北陸トンネル間を県内優先区間として扱ってほしい。小松—南越前間の着工の運びになるが、本県が、一日も早い工事実施計画の認可申請が出てほしい。今後は申請など三項目の実現を強く求めた。

県内では福井—北陸トンネル間は「県内で福井—北陸トンネル北口間を優先させると決まったことは、いいことです。県の考慮も分かったので(運輸省として)協力したい」と前向きな発言が得られた。

「地方文化形成を」

ユニークな会社設立

古川議員の鳥居秘書



県選出の古川議員の秘書、元赤坂一ノ七(七九〇八)の鳥居氏は元小浜市長鳥居史郎氏の長男。若狭高から早稲田大に進み、化粧品会社の広報誌編集などに携わっていたが、出版品を送って「……」と話している。

川太三郎参院 編集長時代に培った人脈を生かしたいと最近、株式会社フォラム・ア・ディケイド(港区元赤坂一ノ七(七九〇八))の字幕を製作。また、体の不自由な人たちが描く絵をラベルメーカーと交渉中。

鳥居氏は「秘書の仕事が第一で制約はありますが、勤務外や休みを利用して走り回っています。商品ラベルの話は、新たな福祉の在り方を模索するもので、品を送って……」と話している。

大相撲優勝力士に

県の特産品を贈呈

福井県は大相撲場所から毎場所の優勝力士に県の特産品を贈呈して贈る。県は六年前から春、夏、名古屋の三場所、優勝カップと福井ウメを贈ったが、県のイメージアップや主力農産物をPRし農家の生産意欲を盛り上げるため、対象を全場所に広げ、品目も五種類に拡大した。

場所ごとに贈る特産品は初場所「花つきよう、春、夏場所」福井ウメ、名古屋場所「福井スイカ、秋場所」コシヒカリ、九州場所「里いも。それぞれの品目は出荷最盛期で、県外への出荷拡大を狙うものを選んだ。大相撲の表参道参加は制限が厳しいが、県では過去の実績が評価され、理解が得られやすかったという。(日経5/11)



ミニ美術館オープン

飛鳥建設本社第二ビルに

東京千鳥ヶ淵の飛鳥建設本社第二ビルにこのほど「P.E.T.I. MUSEE(アティミューゼ)」小さな美術館と名付けたおしゃれなギャラリーが開設された。話題性になっている。オープンには無料にしたいと思っています。基本は記念して我が国の代表的な版画家の一人、池田満寿夫さんの作品展「写真」が開かれて人気を集めている。

このギャラリーは、飛鳥建設の子会社、飛鳥島時間開発がビルベースの新たな使い方を提案しようとした。ビル階約六七平方メートルのうち展示室は二六九平方メートル、残りは接客室や取次室に充てた。社が都心にあり、コンセプトは「人と自然との調和」「人を包む優しさ」をお茶を飲みながらゆったりと展示室は、従来の直線的壁面だけでなく半円形や二つ横に並べた格好。つなぎ目とできる凹部分には、陶芸品などを展示するのにはピッタリの第



前田建設工業株式会社

取締役名誉会長 前田又兵衛
代表取締役社長 前田 顯治

〒102 東京都千代田区富士見 2-10-26
電話 03 (3265) 5 5 5 1

株式会社 熊谷組

取締役社長 熊谷 太一郎

〒162 東京都新宿区津久戸町 2-1
電話 03 (3260) 2 1 1 1

飛鳥建設株式会社

代表取締役社長 飛鳥 齊

〒102 東京都千代田区三番町 2
電話 03 (3263) 3 1 5 1

参議院選

山崎正昭氏(自民) 初当選



第十六回参院通常選挙の福井選挙区で自由民主党公認の山崎正昭氏(五〇)が二十一万六千六百票を獲得し、次点の候補に八万七千余票の差をつけ初当選した。

(山崎正昭氏の略歴)

自由民主党県連総務
県スキー連盟会長
大野市議一期
福井県議四期
福井県会議長
同副議長
同土木、厚生警察委員長
党県連政調会長
昨年十一月熊谷太三郎氏から後継者内指命を受け、年末に自由民主党の公認を受け取った後、今年一月自由民主党三塚派(清和会)に加入している。
(大野大卒 大野市春日三丁目)

東京都文化賞

受賞

水上 勉さん(作家)



東京都文化賞は、長年にわたる文化の分野で顕著な業績をあげ、都民文化の向上発展に多大な貢献をされた方に贈られるもので、本年度は福井出身の水上勉さんの他五人(石井幹子、木下恵介、永山武臣、日野原重明、二子山勝治の各氏)が受賞した。

現代日本文学界の代表的作家、水上勉さんは昭和二十三年「フライパンの歌」を処女出版。水俣病を題材にした「海の牙で探偵作家クラブ賞を受賞、さらに「飢餓海峡」を発表し、社会派推理作家としての地歩を固める。また、幼少時の体験を基に描いた「雁の寺」で直木賞を受賞。以来「越後ついでし親不知」「五番町夕霧楼」「越前竹人形」を相次いで発表。昭和三十三年、啓池田総理大臣殿「では障害者問題について、社会的関心を集める大きな契機となった。水上文学の世界から、数々の格調高い作品を生み出し、人々に深い感銘を与えた。(東京都広報第541号)

五輪出場三選手に 激励会

県人会が協力



中垣内祐一選手 荻野正二選手 山下富美代選手

バルセロナ五輪に出場する福井県出身の三選手を、郷土の誇りとして応援するため県人会は春期総会場で、参加者から募金をした。集まった分に事務局が端数を加算して九万円にし、バレーボールの中垣内祐一(新日鉄、福井市)、荻野正二(サントリー、上中町)、卓球の山下富美代(松下電工彦根、小浜市)の三選手に三万円づつ激励金としてそれぞれ家族や後援組織を通じて贈った。

第2回NHK新人歌謡 コンテストでグランプリを 受賞

山本実枝さん



グランプリ決定後の歌では、流れる涙をぬぐおうともしない、大きなステージを楽しむように大きな振りで思い切り歌い上げた。エネルギーな舞台、小さな体のどこにそんなパワーがあるのか。「歌えることが何よりも楽しいんです。観客がそれに対応してくれれば最高、歌にドラマに何でもこなすアイドルはいや、一つひとつをきちんと自分のものにしていきたい」と将来への意欲をのぞかせた。一方で「まだメロクに慣れななくて……」とあとけなきが残る表情が印象的だ。



「心の準備もできないまま次々と話が決まって……でも売れ行きはいつも期待と不安がついてまわります。」
東京で生まれて初めて自炊も体験した。「東京の人は歩くのが速いですね。福井は歩くのが遅い、温かかったな……と、ふと思いつくこともあります。」「元気があつた」と二日に一度はかかる家族からの電話が待ち遠しい。(鯖江市出身)

相続 どうすれば モメないか

弁護士 山之内三紀子著
定価780円 広済堂出版

かつて遺産分割事件は、資産が、つまりお金持ちの事件だった。それが今日急増しているのは、それだけお金持ちが増えたからというよりも、バブル経済の影響により、われわれ一般庶民が住んでいる土地の値段が高騰したことが最大の原因といえる。

おかげで資産家が増え、それに呼応して相続トラブルが驚くべき勢いで増えた。バブル国家日本において、遺産分割事件が他人事ではない理由はまさにこの点にある。あなたも、この事件の当事者になる可能性は十二分にあるの(著者は福井市生まれ。早稲田大学法学部卒業)

黒川康正全四冊
弁護士・公認会計士・通訳
視野が二倍広がる読書術
一年に三五冊を広く深く読める極意!
能率が三倍上がる仕事術
仕事を楽しくラクに早く
人間が四倍大きくなる独学術
偏差値サラリーマンから脱却する成功術
情報が五倍生きる整理術
最大活用/アクセスタイム短縮法の秘訣
(いずれもこま書房)



私ごと、去る二月十五日、参議院議員熊谷太三郎先生のご逝去により、三十年間勤務しました国会議員の秘書職を退任いたしました。この永い間熊谷先生に、そして私に賜りましたご支援、ご指導に心から厚くご礼申し上げます。
昭和三十七年七月、熊谷先生が、参議院議員選挙に初当選、公設秘書として不肖の私が、当時の熊谷先生の人となりや何も知らぬまま秘書を拝命致しました。第一の仕事は、関係の無かった各種業界団体から届けられた当選祝の包みをお返しすることから始まりました。それからとばかりで、ただ教えられるのではなく、熊谷組に入社する迄の十七年間のサラリーマン生活で何を学んだのかを悔い知らずの私を、最後迄お付き合ひさせて戴いた先生の包容力には、只々感謝するばかりです。誠に恵まれていた人生だったとしみじみ感じます。

故参議院議員 熊谷太三郎 元秘書 倉島 昇

谷界に熊谷先生のような立派な政治家も居られたことを一人でも多くの方々に知って戴けないものかと、私の知人、友人にこの生が生前に設立された財団法人「熊谷科学技術振興財団」に勤務しないかとお誘いがありました。大変有難く、喜んでお引受けし、その四月一日より勤めることになりました。毎週、月、水、金に事務所に出向し、後とも変らぬ御交誼を賜り、お礼の折にはお立寄り頂ければ幸いです。未筆ながら皆様のご健康を心からお祈り申し上げ、お礼とともにご挨拶とさせていただきます。



H氏賞創設 平沢貞二郎さん死去

詩壇の芥川賞といわれるH氏賞の創設者で、詩人、協栄産業代表取締役の平沢貞二郎(ひらさわ・ていじろう)氏が、最近の新聞の一面は「政治改革」が中心です。政治家に対する不信で満ちみちています。誠に残念な死です。その政

後にプロレタリア詩人会を結成したが、やがて実業界に転じて昭和二十二年「協栄産業」を設立した。
昭和二十五年詩友の故村野四郎氏らが主宰していた現代詩人会に資金を提供、これを基金に平沢氏のインシヤルをもって「H氏賞」が創設された。
平沢氏の名前は十五年間も伏せられていた。同賞からは富岡多恵子、三木卓、鈴木志郎郎、荒川洋治氏ら詩人、作家が輩出。なお平沢氏には詩集「街の小民」がある。(読売8/21)

辯護士 杉本秀夫
〒107 東京都港区赤坂2-2-21
永田町法曹ビル703号室
電話 03 (3586) 3939
FAX 03 (3586) 3025

服飾資材総合卸 株式会社 テラキ
代表取締役 寺木 伝
本社 東京都台東区浅草橋3-6-3
電話 03 (3862) 5526 (代)
大阪営業所 大阪市西区靉本町3-28
中野ビル301号
電話 06 (443) 3055

株式会社金融界社 金融研究会
常任顧問 高橋修一
常任理事 高橋正孝
〒100 東京都千代田区有楽町1-7-1
有楽町電気ビル南館
電話 03 (3212) 7720 (代)

福井県人

富士F20号 酒井俊幸 三国町出身



敗戦の混乱も漸く治まって、みんなが復興の方向に、着実に歩み始めた昭和二十六年の秋、戦前から会社を興しておられた平澤貞二郎氏の呼び掛けで、三國町出身の五、六人が集まって、一緒に夕食をとったのが三国会の始まりと伺っております。会の出納帳は二十九年から始まっておりまして、それ迄は人数もそれ程増えず、会合の都度持ち寄りであったので、三十年一月は五周年総会として、柳橋の割烹利久でせいこ蟹園町民として、町の動きを知ることが出来るので、町が出来るまで、三国会は足元を以て、昨日が記念になることを思っており、八月に平澤貞二郎氏が亡くなられましたので、同氏の遺徳を偲ぶ会と致しました。私で会長も七代を数えますが、諸先輩を送り、尚且つ大勢の若人を迎え、現在会員数三百名、益々の発展を祈るものです。(品川商工協同会役員)



東京三国会のことども

三国会会長 中村利信

三国会は、毎月全会員に送って頂いて、私達は東京在住の三國會町民として、町の動きを知ることが出来るので、町が出来るまで、三国会は足元を以て、昨日が記念になることを思っており、八月に平澤貞二郎氏が亡くなられましたので、同氏の遺徳を偲ぶ会と致しました。私で会長も七代を数えますが、諸先輩を送り、尚且つ大勢の若人を迎え、現在会員数三百名、益々の発展を祈るものです。(品川商工協同会役員)

伝統と新しい潮流

大相撲親方、元大徹 湊川 忠晃 (大野市)



伝統を重んじる相撲の世界では、場所でも早く入門した者は兄弟子となり、場所でも遅れて入門すれば年令や学歴に關係なく弟子になります。私が入門した頃には近くの中学校に籍を置いて入門することが可能でしたが、現在義務教育を終えることが義務づけられています。入門するとまず相撲教室に半年間通います。そこでは、相撲史、一般社会、詩吟、書道、そして実技を習います。大體協会が指命した親方が指導に当たりますが、詩吟や書道は部外から講師を依頼するようです。期間や講義内容は今も変わっておりません。中でも実技が重視されていることは、言うまでもありません。

一般の社会では、中学校を卒業したばかりの十五、六歳の少年は、一人前として見なしても下駄を履いた力士は、たとえ若輩でも立派な成人として扱われます。部屋の生活は確かに厳しいですが、一旦部屋から外に出れば、いろいろな方が面倒を



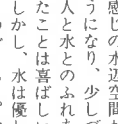
戦国時代をしのぶ越前大野城



水辺の復活

八木 健一 (芦原町)

久しぶりで足羽川のほとりを訪れたとき、新しくなった九十九橋の上で立ち止まり、穏やかに流れる川面にしばし見とれたが、幼い川のことを思い出した。人は水を眺めていると、なぜか心の安らぎを感じるものではないか。水辺の環境が見直されるようになつてきた。河川沿いの環境整備にも関心が高まり、親水護岸やホテル護岸と呼ばれる自然に近い感じの護岸に改修する工事が各地で進められている。都市の中にも、このように優しい感じの水辺空間がよみがえりようになり、少しづつ昔のようになり、人と水とのふれあいが戻ってきたことは喜ばしい。



ふるさとの想い出
栗原 君江 (勝山市)

ふるさとの土を踏みますと、不思議と心が安まり、このまま東京に戻らずにおこなうことができ、幼い頃、九頭竜川の河原で妹と泳いだこと、花火大会、遠足で行った平泉寺の深い緑の静けさ、等様な思い出が、何十年になっても、心にこみあげ、勝山市の発展を願う一方で、少しでも、昔のままの美しい詩情を残して欲しいなあと想います。そしてこの郷里の為に、何かひとつでも、役に立つ事をするように心掛けておきたいと思います。

普段は主婦として、母親として生活が続いている私にとって、果ては新しい発見と知識の蓄積の場所であると感じています。様々な方面で活躍されている会員の方々に懐かしい郷里の思い出話を話さずにはおけません。新しい話を伺い、いつも新鮮な想いを話しております。又ゴルフの好きな者が集まって開かれていくゴルフコンペにいつも御誘いを頂き、心地良い勝負をさせて頂いています。会員の皆様にはいつもお世話になりこの紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。生まれ故郷の勝山市芳野町では、父が昨年他界しまして、母と兄弟夫婦が元気に暮して居り、毎年一、二回帰郷しています。こちらにいますと退屈な何も無い街だと思つて居るのですが、一たび



私と福井

弁護士 清水 正明

私の父の清水作松は、足羽郡麻生津村の農家の三男で、小学を出てから大阪の塗料商に見習い奉公の後、大阪市西淀川区に立した。母は鯖江市上江端の農家の長女であった。私は七人兄弟の二男として昭和七年に生まれ、大阪の小学校に六年までいたが、戦争中の疎開で父の実家の麻生津小学校に一年通った。中学は戦争中一旦大阪の市岡中学へ入るが、家が戦災の為、父母とも一家で全部鯖江市に疎開した。その後武生中学から、学区制の為、鯖江高校に転校、昭和26年に卒業し、その後、金沢、仙台の大学を出て、一時静岡に勤務した後、昭和三十三年より東京で弁護士をして居る。福井の父母は昭和三十三年に病没。弟3人が鯖江、兄と妹が大坂、妹が藤沢に住んでいる。鯖江には父母の墓もあり、これまで法事などで時折帰つて居る。父母は、支那事変から大東亜戦争等、働き盛りの壮年時代を過した。父は塗料商から商から工場へ行き、兄も同制中学から大学へ行き、兄も重工業工場へ行っていた。昭和二十年八月十五日から以後の戦後も大変だった。インフレ、食糧不足、ヤミ、失業者とひどい時代を父母や兄は辛酸をなめ私達七人の大兄弟を養った。父は、普通の正直で、几帳面な、しかし一面資力のある人であったが、私はあまりなじみせず、専ら母のみしたっていた。母は子に対する愛情の強いが、又仲々性格も強いところがあり、真実をしゃべりやうを持っていた。つまり母はある意味で成功者の資格があつた。母の母、祖母も仲々の人であつたが九十で生じ、父母のことも、お前達のお父さんやお母さんは偉い人だ。いつも私達に言つた。その意味は、私たち兄弟七人、一人の

はぐれ者もなく、皆に家を持たせ結婚させ幸わせにしていることを意味したのである。父も母も一生働き詰めで、子供の養育に追われていた。時々母のことを思う。働き詰めで死んだ父母だが、そこに何か世の真実があるような気がする。私は本当をいうと、余り福井には何となくなじみず、今でも一種の違和感がある。福井って悪い、住むに悪いところ。人間性もどうか。何となく陰気な余り好きになれない。しかし父は福井の人だし、私も小学校六年以来そこに関わっている。私の性格も間違いなく福井のものであると、人にもいわれるし、自分でもそう思う。果ては時に出たりする。誰ともそう仲良くはなれないが、それでも、鯖江会の役員をしたり、福寿会へも出たり、飲んだり、話したり、又、おかげで仕事を頼んでくれる人もたまにいる。福井が余り好きでなく、いやが応でも、そこに帰属する、それが郷里というものかどうとおもつたり。また理屈はどうでも楽しく飲んだり食つたり話したりする。これが私と福井である。

山之内株式会社
代表取締役社長 山内 高嘉
〒104 東京都中央区新川2丁目17番9号
電話 03 (3553) 3351 (代)
FAX 03 (3553) 4461

建築 防水 工事
クリステル工業株式会社
代表取締役社長 吉岡 和子
〒164 東京都中野区弥生町2-3-10
電話 03 (3372) 2451 (代)
FAX 03 (3372) 3248

泰信電気株式会社
取締役社長 坂下 昇
〒105 東京都港区芝3-43-12
電話 03 (3452) 8311 (代)
FAX 03 (3452) 8317

活躍するわれら



芽ぶき 坂下千加子 (福井市)

早朝の銀座は、人通りも疎らだ。角を曲がると、「赤帽」の軽自動車が、小枝に少し雪を乗せた街路樹の下に見えた。

今日は、「銀座VIEWAN」の仮オープンの日。昨夜の雪で歩道は、けもの道のように細く曲がりくねったくぼみをつけている。そのくぼみを外さない様に急ぎ足に店へと向かう。やっと昨日出来上がった、ディスプレイの台を届けてくれた。雪の「白」と赤帽の車の「赤」。「なんて緑のよいこと」と自分にいっきかせながら……

それから一ヶ月後。道路工事があり、歩道が少し広くなった。ショールウインドウの前にこぶしの樹が植えられ、そして花壇も出来た。若いこぶしの樹に、一

野球の想い出

藤本久三(朝日町)

テレビの画面に汗と砂にまみれた高校球児の撥刺としたユニホーム姿が躍動する。そして勝者の校歌が球場に流れる。その時、卒業して三十有余年になる丹生の故郷のグラウンドを必然的に想い出させてくれる。

一番の思い出は三年生の春の大会で、組合せ抽選会で主将として、一番クジを引き、選手宣誓をやることになり、毎日毎日家の近くの天王川の川上流で大声で練習を繰り返した。その効果もあってか、決勝戦まで進んだことである。翌日を迎えるまでの間に、後援会の人達が優勝パレードをどうしようかと等々話しているのを聞き、こころざしをいっしょにブレッシングが入り混りよく寝れないまま試合に臨み残念ながら完封負けをした。夏の大会では、いきなり優勝候補

近況報告

弁護士 山之内 三紀子

昨年の二月より始めた俳句。この俳句仲間と一緒に合同句集を作り、

題は「滴」で一滴のしづくが地に降り、川となって海にそそぎ、天に昇って行き、そしてまた滴となって地表に降りるとい

ニングなど厳しき、そしてユニークな練習方法は、後の野球生活に大きな力となり、今もって心から感謝している次第です。(会報生丹生丘4)

夢を求めて

福田照男 (朝日町)

早いもので、「夢を求めて東京へ」との思いを抱いて上京してから、早くも二十五年が過ぎました。私の実家は、総戸数二十数戸の「大谷寺」という小さな寒村にあり、米作りと林業を中心とした農家の次男坊として生を受けてきました。昭和二十二年九月十三日の生まれです。決して経済的には恵まれていませんでしたが、素晴らしい自然環境の中、餓鬼大将としていたことも黒くなって駆け回っていたことも覚えておきます。当時は、「未博士か大臣か」などといった映画が上映されている世相で、「東京に行けばいろんな可能性



香道と俳画で日本文化の 奥行きを海外に紹介

迫水 万亀さん(82才)

迫水さんは鎌倉時代に端を発し、二十五代続く御家流香道の理事長を務める。香道とは香り。香をきかす。楽しむ日本の伝統的な遊び。世界中の豊かな香りに接するたびに迫水さんはその故郷、南方の国々に思いをはせる。

「扱う香木はすべて輸入品なんです。インド、中国南部、スマトラの土の中から掘り出さるお香を渡って運ばれてくるお香がなければ香りを楽しむことはできません」6世紀半ば、仏教とともに伝わった香は幾世紀

の道にわたるには条件を整えれば復活か。無理せず。こまめに。それが良かったのね」と長続きのコツを一言、7月の俳画展では、表装にも絵をいれています。

流儀に初挑戦をされている。迫水さんはこの十年間、機会をとらえては民間外交として海外で日本文化の紹介につとめてきた。自分が指導する香道、俳画を外国の人々に見てもらいたいという思いをもち、顔が見え



モニュメントや補装で整備されたシンボルロード

を見つめていけるような、そして国際社会にも育ててお手伝いをしてほしい。こんな夢を事業化できないかとの考えから始まりました。

東横線学芸大駅前に、学習塾、外国語会話学校、カルチャースクールを併設した複合教室を開校しました。規模は小さいですが、セミナールームを備えた実験教室も取り入れたユニークな教育事業を展開してゆきたいと考えています。また、教育相談は無償のこと、弁護士による無料の法律相談なども計画しています。子供達の教育を中心に据えながら、地域社会で起るいろいろな問題にアドバイスしていかけるような企業になりたいと考えています。新教室は、本年の10月にオープンします。本当の国際交流とは、人と人との心のふれあいです。それは、自分達の住んでいる地域から始まらなければなりません。「オープンネットワーク」づくり

持統天皇の時代(六九〇-六九七) 藤原氏が創建した北陸最古の霊場



<p>建築設計・監理 一級建築士 林 健彦</p> <p>オフィス：東京都千代田区平河町2-7-1 堀崎ビル 加藤義宏建築事務所 電話 03 (322) 8852 (直通)</p>	<p>クラウンエース株式会社 朝岡香辛料株式会社</p> <p>代表取締役社長 朝 岡 勇</p> <p>〒174 東京都板橋区東坂下2-13-16 電話 03 (3969) 5106 (代) FAX 03 (3969) 3143</p>	<p>佐々木内外国特許商標事務所</p> <p>所 長 佐々木 功 理 士 佐々木 功</p> <p>〒105 東京都港区虎の門1-11-7 第2文成ビル 電話 03 (3591) 0271 (代) FAX 03 (3508) 0170</p>
--	---	--

三国町文化の森構想の核

「情報館」着工

ギャラリーやホール、図書館 来年9月完成へ

三国町文化の森構想の核となる「ゆとり文化情報館(仮称)の起工式が、建設地の旧三国北小学校跡地で行われた。完成すれば町中央公民館、みくに龍翔館を結んで一大文化ゾーンが形成される。

総工費十六億八千万円。五年九月完成、同年十一月開館を目指す。三月定例町会で文化の森建設事業費九億二千三百五十万円を含む一般会計予算案を可決し、町が実施設計を進めていた。情報館は一万二千平方メートルの敷地に、鉄筋コンクリート二階建て延べ四千三百三十五平方メートルの鋼板かわらぶき。外壁に土物タイルを採用し落ち着いた雰囲気を出す。



ゆとり文化情報館の完成イラスト

多目的ホールは移動式いすを三百五十二席取り入れたほか、自動昇降システムのステージを採用。フラットな床面が確保されている。音響や防音設備にも配慮している。図書館には音響映像資料室や郷土資料室を備える。ギャラリーの展示ケースにはエアコン設備を取り入れ、名画などの芸術が鑑賞できる。町民の自主活動作品も並べられる。

駐車場は四十台、催しがあるときは施設周辺に設けられている。

市橋保福井商工会議所会頭 当面の課題は「景気対策と経済政策」第一回会合では、市橋商工会議所(日商)の政策委員に選ばれた。北陸三県では初の選出となった。メンバーは全国十五人の会頭と学識経験者からなり、委員長はさくら銀行(旧太陽神戸三井銀行)の松下康雄会長。



市橋保氏 北陸の課題 提言へ 日商政策委員に

デザイン振興に熱

県会全会派が 参加し議員連盟

産業や地域の活性化を図るうえで、大きな「キーワード」として浮上しているのが「デザイン」このテーマで研究を深めようと福井県会にこのほど、デザイン振興議員連盟が発足した。会長は辻嘉右エ門氏(自民政友会) 〓写真右。副会長は関孝治氏(県会自民) 〓同左。両氏をほじり社会 民社を含む五議員が発起人になり、広く参加を呼び掛けたと共、共産党まで全会派で構成する議員連盟は県会当初、デザインに寄せる意識の高さをうかがわれた。



「公共の色彩賞」に選ばれた宮崎村の赤レンガ色の景観

情報

間に「幽玄」池田新能

田楽の舞台 一〇〇人を魅了

池田新能が同町福荷の能楽ステージで行われ、素朴な水海の田楽能舞と、きらめく舞姿の能舞台が観客を魅了した。

時すでに、火入れ式。水海の鶴甘神社から移した神火で三基のかがり火がつけられた。間(やみ)に浮かび上がった舞台上、鎌倉時代から同町水海地区に伝わる国の重要無形民俗文化財指定の水海の田楽「あまじやんこ」と能「高砂」を同田楽能保存会が上演。続いて、クモ糸を吐き出す場面が見せ物の「土蜘蛛(つちぐも)」を観世流シテ



さらびやかな舞姿が観客を魅了した池田新能の「土蜘蛛」

鯖江大会への期待



小竹登美子 鯖江大会への期待 県体操協会事務局長

鯖江市で開かれる世界体操選手権大会まで、もう三年に迫った。行政レベルはもとより、各界でこの世界的なイベントを活性化への起爆剤にしようとの動きが進んでいる。私たち体操競技関係者ととまらず、市民、県民レベルで大会を盛り上げようという気運は、一過性のイベントに終らせない為にもなんとか突りあるものを期待したい。人口六万の鯖江市で世界選手権が開かれるということは、ほんの数年前までは夢にも思わなかった。誘致決定後の鯖江市、県など関係機関の準備作業が、いかに大変かは容易に想像がつく。

鯖江市の体操体育館で練習に励む体操スクールの選手たちにとって、三年後のビッグイベントはひとつの終りであり、豊かな将来を秘めた子供たちに、素敵で魅力ある大会をプレゼントしたいと願っている。

青少年育成福井県民会議への協力お願い

福井県青少年育成一灯基金 理事長 市橋保 会長 倉内利勝

青少年育成福井県民会議は、昭和41年11月に結成以来、青少年の健全育成を願う関係機関・団体との密接な連携のもと、県民総ぐるみでの青少年健全育成運動を展開してまいりました。その活動に必要な資金を創設し、青少年育成一灯基金を創設し、募金活動を開始しました。昭和60年11月には当基金を財団化し、県からの出捐金1億を受付け、基金の目標額を5億に定めて募金活動を始めました。平成3年度、県から新たに1億円の出捐を受け、一灯基金(事務局) 福井県青少年育成一灯基金(事務局) 福井市大手3丁目17の1 福井県青少年女性課内 電話 0776-21-1111 内2362

株式会社 小牧 取締役社長 小牧由章 〒914 福井県敦賀市余座13号1番地の1 電話 0770 (22) 0611 (代) FAX 0770 (22) 3173

若狭小浜・丸海直売店 三越日本橋店・銀座店 小浜海産物(株) 東京営業所 〒104 東京都中央区築地4丁目4-15-405 電話 03 (3541) 8388

郷土料理 みく に 代表取締役社長 中村秀子 〒162 東京都新宿区市ヶ谷八幡町8 シャープ東京ビルB1 電話 03 (3268) 2632 FAX 03 (3268) 2629

「若狭ふるさと塾」開講

～芸術の視点で街づくり～ 小浜



オリジナルな発想、視点から芸術に取り組み、次代の若狭を担う人材を育成しようという「若狭ふるさと塾」（松宮喜代勝塾長）の開塾式が、このほど、同塾の校舎となる小浜市堅海、旧堅海小で開かれた。

若狭地方を魅力ある街として再生させるため、多くの人に創造力、企画力、デザイン力を身に付けてもらうと、上中町の現代美術作家、松宮喜代勝さん（四）を中心に小浜市、上中町、名田庄村の企業経営者ら十八人のスタッフが構想を練ってきた。小浜市も、旧堅海小の屋根などの改修費として二百五十万円を計上し同塾をバックアップしている。

式では松宮塾長が「芸術の視

点で街づくりの方法、ノウハウを学び、自分たちの手で若狭を活性化させてほしい」とあいさつ。辻市長ら来賓の祝辞に続き、国土庁長官官房審議官の大津洋一氏が基調講演。

同塾では本科として、二年制の「都市環境生活科」を設置。将来の住空間、文化空間のプランニングなど、都会のまねでない、若狭の地域特性を生かした環境づくりを学ぶ。講師は松宮塾長をはじめ、都市計画の専門の、大学教授などを予定している。また同塾のスタッフの研究会として「若狭ふるさと塾企画科」、気軽に親しんでもらうカルチャー教室も設ける。生徒は募集中で、各科とも二十八人からの少人数で行う予定。

松宮塾長は「多くの人に受講してもらい、若狭発展の一役を担う人材が育ってほしい」と期待している。

△受講の申し込み、問い合わせは同塾Ⅱ電話0770（52）48533まで。▽

町おこし探り交流 今立で 「和紙の里サミット」

和紙の里サミット'92がこのほど、これまで芸術館で開かれた、越前和紙技術が伝わった全国の市町村や産地の代表者が参加し、紙すきの地場産業をいかに町おこしにつなげるかを探るとともに交流を深めた。

サミットには、産地を持つ栃木県烏山町、金沢市、岐阜県美濃市、兵庫県西宮市、徳島県山田町、福岡県八女市、大阪府岸和田市、島根県出雲村、愛媛県五十崎町、佐賀県大和町と今立町の十一市町村の代表や紙すき関係者約二百二十人が出席した。

主催者の若狭町長が「今立町では千五百年前に紙すき技術が行われたといえる。サミット開催が町づくり、文化づくりを進める契機となることを願う」とあいさつ。フリートキキングのあと、「特色ある和紙の伝統を尊重し合い、和紙の文化を創造、地球人に対して情報の発信を推進する」という趣旨の共同宣言を採択、今後の情報交換、協力を約束した。



初回の公認ヨットレース
敦賀——ウラジオストク間851キロ

福井県敦賀市とロシア、ウラジオストク間（八百五十一キロ）を結ぶ「日本海ヨットレース1992」が九日間わたって開かれた。環日本海時代にふさわしいスポーツ交流を、日本外洋航走協会近畿北陸支部、ロシア沿海州スポーツ委員会などが主催。日ロ両国間では初の公認国際レースで、総勢約八百人が参加してゆきたい」と話している。（朝日7/17）

ふるさと

夜空揺るがす「明神」の響き

光と炎 鼓動演出

O・T・A・I・K・O響'92

和太鼓の祭典「O・T・A・I・K・O響'92」がこのほど織田町の才派手なパフォーマンスを展開、織田小グラウンドで開かれた。光と炎で演出された幻想的な舞台、町内の伝統の太鼓をはじめ全国から招待されたさまざまな太鼓の音が勇壮に響きわたった。

祭典のメインとなり盛り上げたグループは「O・T・A・I・K・O座」。町のシンボルとして導かれた直径二メートルの太鼓「明神」の奏者として昨年、町内の若者十三人で結成された。明神など二十張りを使用し二曲を演奏した。若者たちはそれぞれ、力強く



激しい低音が響きわたった和太鼓の祭典O・T・A・I・K・O響'92



越前万歳を 継承する

河端 嘉作さん（57）

徳若に、ご万歳と、やかた来えて……

テンポの速い才緑の太鼓と掛け声に合わせ、緑色の衣装が金色の扇を振りながら舞う。武生市味真野地区に古くから伝わる越前万歳は、初春に家々を回る祝福芸だ。

昭和の初めまでは冬の出稼ぎとして一集落が全員、万歳に出掛けるほど盛んだった。戦後、急速に衰え、消えかかっていた越前万歳を復活させたのが河端さんだ。三十年ほど前、別の用事で伝承者の家を訪ねた河端さんは、目の前で見る万歳の華麗な舞いに魅せられた。農業のか

たわら興味で習い、数年で師匠の相方を務めるほどになった。昭和三十一年、保無会が結成され、四十六年、国の無形文化財になるといっぱりだ。河端さんは高令の師匠を連れて国立劇場を始め、アメリカの舞台上にも立ち、師匠の没後、保存会長になった。河端さんは「万歳を盛んにし、町おこしに役立てよう」と考えた。休みのたびに会員とともに、全国各地のイベントに参加して舞い万歳の里、武生」をアピールした。一方で地域のだれもが太鼓を打ち、舞えるように伝承者の育成を始め

しかし、越前万歳は難しい。「万歳の芸を残すためにも、近くこの武生で全国万歳共演会を開きたい」。河端さんはそう語った。（読売6/5）

東京・福井産業懇話会
副幹事長 田中助英
漢方薬から、食養指導まで
(株)光陽ドラッグ チェーン
光明食養研究所
電話 03 (3978) 8383 (代)

から口男の酒
清酒 一本義
本社/勝山市沢町1丁目3番1号 (0779)87-2500
支店/福井市新保町19-35-1 (0776)53-5800

株式会社 福井新聞社
本社 千910 福井市春山1-1-14
電話 0776 (23) 5111 (代)
東京支社 千104 東京都中央区銀座5-10-9
戸塚ビル
電話 03 (3571) 2918 (代)
FAX 03 (3574) 8564

県人会と華やか歓談

福井県議所 高齢者に記念品

ハワイを訪問した福井商工会議所親善訪問団(団長市橋保、副団長市橋保、市橋保、市橋保)は、ホノルル市のロイヤルハワイアンホテルで開かれたハワイ福井県人会十五周年記念パーティに出席した。

会場には、栗田知事、大武福井市長、市橋団長から贈られた生花や、県人会設立に尽力した故市橋督氏の遺影が飾られていた。氏の手紙で、十五年前に設立されたハワイ福井県人会の船本初代会長は、「会員たちが高齢となり、年々会員数が減ってきて寂しい。また福井の観光、特産展がここ数年開かれていないのは残念です」とあいさつした。これを受けて高橋団長は「日米の真のフ

レンドシップを築くために、皆さんの活躍に期待する。また、物産展開催については福井の現状を紹介する責任がわれわれにある」と述べた。

ハワイの福井県人会は、ホノルルで福井の観光物産展が開催されるようになったのを機に、当時の同会議所会頭、故市橋督氏の肝いりで十五年前に設立された。設立当時、会員数は六十人を超えていたが、現在十人を割っている。この日の記念パーティは、八十歳以上の会員五人に福井商工会議所から記念品の越前漆器が贈られた。



大阪県人会 新会長に若山氏

「空港整備など協力」

大阪福井県人会の新会長に株式会社「きんでん」の取締役会長、若山繁氏(五七)が就任した。若山氏は武生市の出身。昭和十四年に大阪工業専門学校卒業後、電気設備工事の立花商會に入社。同社が関西電力のエリア全域を扱う近畿電気工事に統合された後、昭和三十四年に取締役就任。五十六年には社長になり、インテリジェントビルなどを手がける総合設備会社「きんでん」へと飛躍する基礎をつくった。

「日野川の清流や村田山は子供のころの遊び場。とても懐かしい」と福井への思いも人一倍。県人会の熱いラブコールにこたえ、会長就任を受けた。「仕事も趣味も周囲の評判通り、会長の仕事も多忙を極めるなかでの、県人会会長職だ。」

福井と関西の関係については「福井は昔から同じ畿維の街として大阪と固く結ばれている。

今後、この距離をさらに縮める北陸新幹線や福井空港整備、近畿自動車道など県の重要プロジェクトに、微力ながらも県人会として協力していきたい」と意欲的だ。

新設名誉顧問は 小刀祐氏が就任

大阪福井県人会は本年度の総会で名誉顧問のポストを設けた。ほかに、副会長を増やした。新任の役員は次の皆さん。

- 名誉顧問 小刀祐氏
- 名誉顧問 内藤 景岳
- 名誉顧問 山本 雅俊
- 副会長 堀口 要
- 副会長 上野 吉清
- 副会長 高橋 伸治
- 副幹事長 畑守 衛
- 副幹事長 田畑 勇
- 副幹事長 重野喜美子

今井市長が 現況など報告

勝山高枝卒業生でつづいている東京勝高会(山内高義会長)の第四回懇親総会は、スエヒロ築地店で開かれ、同窓の先輩、後輩と恩師ら百六十人が参加した。

懇親総会は三年に一度の開催で、今春卒業して首都圏に進学、就職した二十八人を招待した。



歴史体験のできる勝山城(平成4年春オープン)

大阪県人会 ハワイ県人会

郷土各会

東京敦賀人会 東京勝高会

米寿の西野会長ら 長寿者に記念品

東京敦賀人会

西野会長(愛媛製作所相談役)が「お互い敦賀に生まれた者として、友情のきずなを大事にしたい。手を携えて会の輪をますます大きくしてほしい」とあいさつ。前年度の事業報告と本年度の事業計画、予算などを決めた。役員全員の留任を承認した。続いて今年米寿を迎える西野会長と、島田絹尾さん(八〇)ら、米寿以上の長寿者五人、喜寿になる福前美栄さんにお祝いの会、座談会を計画している。

山内会長のあいさつに続いて、松田一郎勝山高枝長が最近の学校の様子を報告。第一回卒業生でもある今井勝山市長が、市政の現況と構想を紹介した。参加者は、卒業の年代ごとにテーブルを囲み、三年ぶりの再会だけに会話を弾ませ、近況を披露し合っていた。若い参加者も多く、にぎやかに親交を深めていた。



記念品が贈られた。写真 敦賀市の栗原助役、内池市会議員らが古里の様子を報告し、全員で「敦賀首領」を歌い閉会した。

- 叙勲・褒章者氏名**
- 藍綬褒章 長田 長
 - 中小企業振興功労 元関東電線販売先業協同組合理事長
 - 米寿氏名
 - 木本 千一
 - 小楠 治和
 - 伊達 文蔵
 - 柳 利平
 - 坂戸 さみ

- 物故者氏名**
- 大川 富士夫
 - 熊谷 太三郎
 - 藤田 杉石工門
 - 山田 英治
 - 石藤 喬任
- 新入会員**
- (春期総会初参加)
- 縫原弘子 福井市 舞踊家
 - 仲井良雄 池田町 村中建設
 - 北川 義信 大野市自営業
 - 坂下千加子 福井市 自営業
 - 宮崎慶孝 福井市 日経B P社

東京地区各会一覧

同じ町や村に生まれ育った人も大変懐かしい。郷土の会の一覧を掲げた。(連絡先は主に、各会長の自宅を掲載させて頂いた)

- 福井県人会 会長 松平 永芳 事務局 03-3264-0454
- 大野会 会長 鳥山 昇 事務局 03-3371-5146
- 勝山会 会長 小泉宗一郎 連絡先 045-621-0764
- 三国会 会長 中村 利信 事務局 03-3481-2090
- 鯖江会 会長 安達 豊 連絡先 03-3851-6921
- 武生郷友会 会長 長田 長 連絡先 03-3361-0105
- 南条郷友会 会長 山根 重次 連絡先 03-3485-6843
- 池田郷友会 会長 田中 重男 連絡先 03-3619-0300
- 敦賀人会 会長 西野嘉一郎 事務局 03-3503-7422
- 若狭雲城会 会長 丸井 大陸 連絡先 03-3719-7527

編集後記

夏の高枝野球で北陸高校がベスト8に進出した快挙をなした。福井から23年ぶり。関係者の各位の御努力のたまもの、心から敬意を表わしたい。

北陸新幹線の石動(約三三・六キロ)の工事が始まった。北陸側では初の着工であるが、完成まで、10年かかるという。

お盆の帰省で、和太鼓の祭典「O・T・A・I・K O響」を鑑賞し、光と炎に演奏された太鼓の音に深く感動した。ふるさと創生」によって西日本一の和太鼓を購入し、「明神」の奏者も町内の若者によって結成され、江戸時代初期以来三百年の歴史を誇る「明神ばやし」の伝統の響きが夜空を揺がした。池田町の「新能」も又千人の客を魅了した。ふるさと文化を今一度じっくり見直してみたい。

今号も、記事、写真等福井新聞社から一部提供して頂いた。心から感謝申し上げます。

次号では会員の皆さんの積極的な投稿を期待しています。

福井銀行東京支店

〒104 東京都中央区京橋二一〇一六
電話 〇三(三三三)七二二一

福井銀行新宿支店

〒160 東京都新宿区西新宿二六一一
電話 〇三(三三三)四六〇二

福井銀行新宿支店

〒160 東京都新宿区西新宿二六一一
電話 〇三(三三三)四六〇二

新規墓所申込受付中

築地本願寺西多摩霊園

〒104 東京都中央区築地三一一五
電話 〇三(三三三)三三〇一

〒107 東京都秋川市菅生七二六
電話 〇四(二五)五八七三

(霊園所在地)

河和屋印刷株式会社

東京本社

〒169 東京都新宿区高田馬場二一六十五
電話 〇三(三三三)〇七七七

福井本社

〒910 福井市春日三丁目六二〇番地
電話 〇七七六(三三三)三三三

カタログ・社内報・フォーム帳票等印刷物一般

銀座スエヒロ

スエヒロ食品株式会社

代表取締役 石原雅晴

〒104 東京都中央区銀座六一二一一
電話 〇三(三五七)九九七一